

ははたき

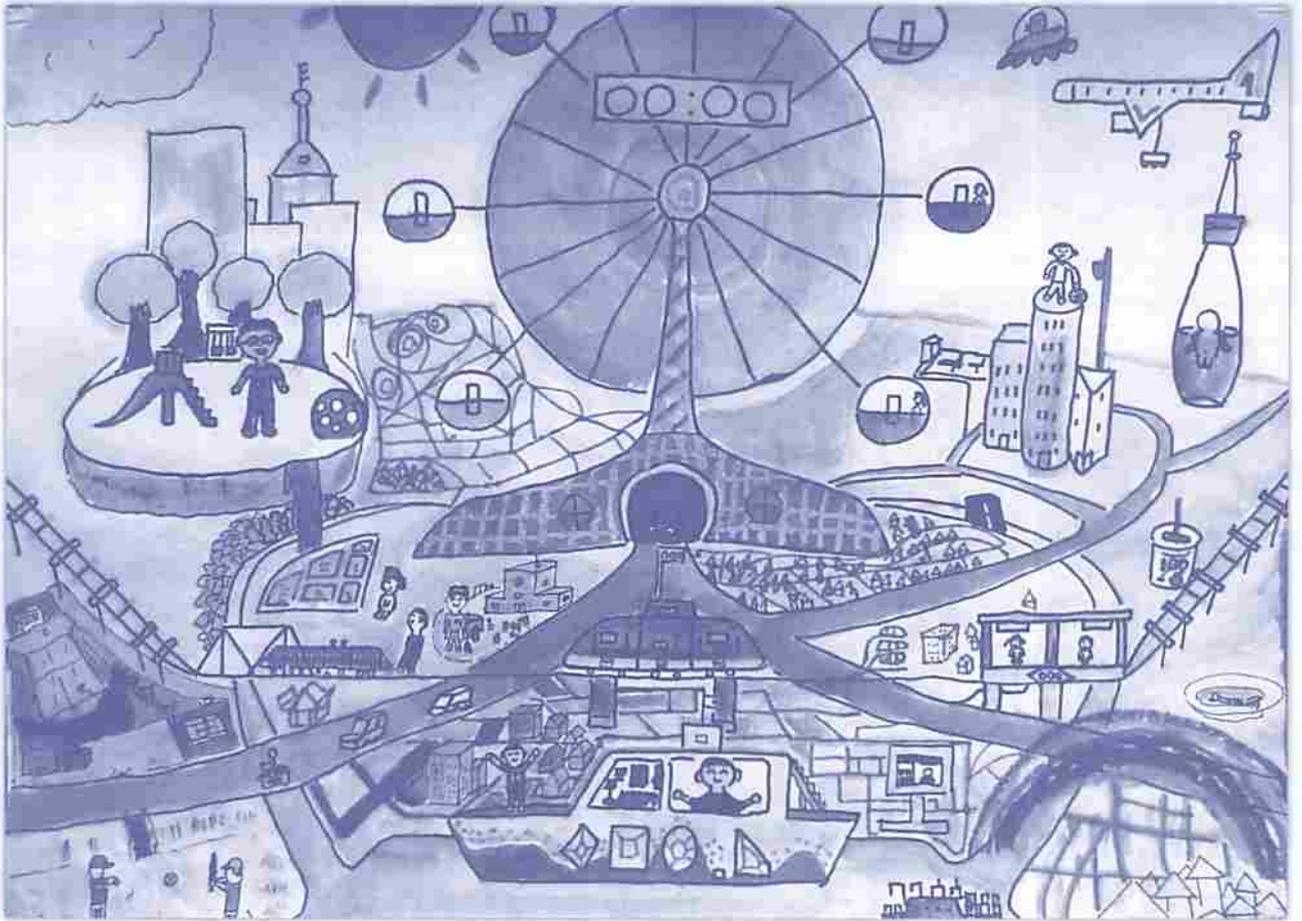
青少年育成さいたま市民会議会報

vol.37

令和6年9月30日

編集・発行

青少年育成さいたま市民会議
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
(さいたま市子ども・青少年政策課内)
電話 048-829-1716



「ドリームタウン」

さいたま市立植竹小学校 5年

鈴木 悠太さん

会長挨拶



ボランティアって何!

青少年育成さいたま市民会議 会長 久世 晴雅



パリで百年ぶりの五輪が開催され、日本人選手の活躍は素晴らしいものでした。特に、昨今さいたま市でも取り組み始めているアーバンスポーツ(新競技のフレイキン、スケートボード、スポーツクライミング等)で若い世代の活躍が話題でした。もちろん、これまでの競技(水泳、陸上、サッカー、バレーボール、卓球、柔道、レスリング等)でもテレビに釘付けの毎日でした。しかし、アーバンスポーツはルールとマナーが大切です。まずは体験エリア等において、ルールやマナーを正しく理解してください。

さて、各地域では夏の行事が開催されましたが、青少年の参加による地域の再発見はありましたでしょうか。「未見の我を発見せよ」―勉強だけではない、新しく芽生えるかも―
そして「チャンスをものに」ボランティアとは何かを指導して参りましょう。

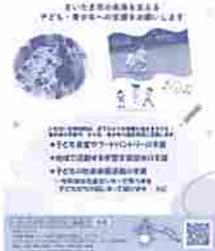
トピックス

「さいたま市子ども・

青少年希望基金の創設」

さいたま市では今年4月、新たに子どもや青少年のための基金を創設しました。市民や企業、団体の皆様からいただいた寄附は、基金に積み立てられ、子ども食堂の支援や子どもの社会参画活動など、子ども・青少年の健全育成に関する取組に活用されます。

子ども・青少年希望基金
寄附受付中



さいたま市子ども・青少年希望基金の詳細はこちらから→



西区 指扇地区会

自然と親しむ

指扇地区会は市の北西部にあり西は川越、北は上尾と接する緑豊かな地域です。住環境にも恵まれ、人口も多く地区内の小学校の児童数は二校だけでも二千人を越えています。

この自然環境を利用して野外の体験活動を活発に行っています。五月の連休には高学年を対象にテントで一泊、十一月三日には低学年を中心にデイキャンプを実施、ともに三十年以上継続する恒例事業となつています。清河寺前原遺跡など、縄文時代の遺跡の多い指扇では、キャンプフラフトとして勾玉作りや飯盒水さんに加えて縄文土器のレプリカを使用して古代米を炊いて試食をします。



自分たちで調理したカレーライスの食事風景

見沼区 見沼区連絡会 四地区合同研修会



見沼区連絡会は、春岡地区会・大砂土東地区会・片柳地区会・七里地区会の四地区会で構成され、輪番制で研修会を担当します。

合同研修会では著名人を講師にお招きして講演会を開催しています。令和四年度は片柳地区会が担当し、青少年育成さいたま市民会議の久世会長に「子どもたちに私たちがができること」と題して講演を頂きました。



4地区合同研修会風景

岩槻区 東岩槻地区会

子どもたちを見守り続けて

当地区会では、毎年八月初旬に夏休みパトロールを行っています。民生委員児童委員、保護者の方々に協力いただき、三地区に分かれ、五時から一時間程度実施しています。途中見かけた子どもたちに声をかけながらのパトロールは、子どもたちから元気をもらい、三日間のパトロールを有意義に実施しています。



「見守り」でひろがれ地域の輪！

また、「コロナ禍により様々なイベントが中止になりました。子どもたちに何かできることはないか」と考え、社会福祉協議会・東岩槻自治会連合会に御協力いただき、東岩槻小学校と上里小学校の子どもたちに学用品を届けました。これからも、東岩槻地区の子どもたちが毎日を安心安全に送れるよう見守り続けたいと思います。

大宮区 大成地区会

子どもおもしろ体験会

当地区会は、学校、公民館、自治会等との連携事業として、成子まつり、子ども手作り教室、管絃楽鑑賞会、清掃活動、地域防犯パトロール等さまざまな活動を行っております。

特に、昨年の新しい事業「子どもおもしろ体験会」では、路線バスを貸し切り、見沼区片柳の農園へ小学生とその保護者、約百名の参加がありました。秋のさわやかな風を浴びながら、傷がつかないように大切に握り出し、「大きなお手が掘れた！」「たくさんつながっている！」「重たい！」と喜びの歓声や笑顔が溢れ、両手いっぱいに取りましたお手に誰もが大喜びでした。



子どもおもしろ体験会

こんな活動やっています 地域の輪



南区 大谷場小学校地区会

今年もおおよく

独自の行事が多かった当会。昔は金魚つかみ大会やいもほりを行いました。しかし、コロナ禍で活動が停止し、小・中合同演奏会や球技大会など復活が難しい行事があります。その中で、手作り鯉を含むいもほりを掲揚したり（以前市報にも掲載）、地域から寄付された多数のひな人形の段飾りなどを一堂に展示したりしました。一度途絶えた事柄を元に戻すのは難しいことですが、それよりも時代に合った方法を探ることが大切です。独自の行事から小学校の要請に応えることも良い活動です。新会長を始め、役員一同は子どもたちの健やかな成長を願って活動しています。



今年もおおよく

- 令和5年度活動報告
- 4~5月 こいのぼり掲揚 五月人形展示
 - 6月 総会（書面審議）
 - 7~8月 夏休み巡回補導
 - 7月23日 浦和まつり
 - 11月25日 大谷場小学校70周年式典参加
 - 12月12日 十二日まち補導協力
 - 1月20日 大谷場ふれあい授業に参加
 - 3月31日 広報紙「おおやば」発行

中央区 八王子中学校地区会

まあるくな〜れ！おいしくな〜れ！

埼玉県は小麦の産地であつたことから、伝統として「朝まんじゅう、昼うどん」を食べていました。八王子中学校地区会ではこの伝統を学びとして指導の先生をお呼びし、地域の公民館にて希望する児童とまんじゅう作りを行っています。今年には三〜五年生二十二名で、あんこを丸め、粉をこね、個性あふれるまんじゅうを包みました。調理が初めてでなかなか上手いかないうちもいましたが、少しずつコツを覚えていきました。蒸籠で蒸されたまんじゅうは各々持ち帰り、出来上がった熱々の試食分を笑顔で頬張りました。先生からは、食材に感謝しながら「おいしくな〜れ」を心の中で声をかけて作りましょうとアドバイスがありました。



まあるくな〜れ！おいしくな〜れ！

桜区 栄和地区会

すいか割り

七月二十七日（土）、栄和小学校体育館をお借りして、今年度もすいか割りを開催いたしました。付添いの保護者も含め、総勢約二百四十名もの参加がありました。三カ所に分かれて、目隠しをし、学年によりそれぞれ規定の回数を回り、竹刀を持ちそろりそろりとすいかを目標すお友達に、周りからの熱い掛け声が飛び交いとても賑やかな会となりました。



すいかはどこかな〜！？

浦和区 北浦和地区会

北浦和フェスティバル

北浦和小学校で毎年十一月に開催されている「北浦和フェスティバル」で、育成会として「お手玉入れ」と「福を呼ぶフクロウの制作」を行いました。玉入れは、的の大きさによって点数が変わります。子どもたちは高得点目指して頑張りました。フクロウ制作は、行列のできるほどの人気で、用意した二百キッとは全てなくなり、本太中学校の生徒たちがボランティアとして参加して、とても強力な助っ人となりました。当地区では他にも、音楽会、映画鑑賞会、新春かるた大会、毎月のパトロールなど、子どもたちに寄り添った活動を行っています。



高得点はなかなか難しい

青少年健全育成研修会

開催日 令和六年七月十一日(木)
会場 さいたま市産業文化センターホール

講師 さいたま市教育委員会学校教育部参事
 さいたま市立教育研究所長

津田 顕吾氏

演題 「さいたま市の教育と青少年健全育成について」

今年度は、中学校長→総合教育相談室室長→教育研究所長と歴任された、津田顕吾様に講演を依頼しました。

津田様は、中学校長や総合教育相談室での経験を踏まえて、「子どもを守り、はぐくむ」「二ヤングケアラーとは」「三 これからの学び」の3つの柱でお話しいただきました。

一つ目の柱では、昨今の子どもたちを取り巻く状況や子どもたちの様子、市教育委員会の施策、地域と学校、行政の連携協力の重要性等のお話をいただきました。

二つ目の柱では、最近話題になっているヤングケアラーについて、さいたま市の条例における定義、令和三年度、四年度に行った調査から見えるヤングケアラーの実態や具体的な支援について分かりやすく説明してくださいました。

三つ目の柱では、学校で進んでいる一人一台端末とクラウド環境を活用した学びの姿についてご説明いただきました。

熱心に聞き入っていた参加者

一七四名のうち六十名から感想をいただきました。以下にその代表的なものを紹介します。

最近の学校の様子を大まかに知ることができました。子どもたちがどんな変化の中にあるか、また先生たちもどんな変化に取り組みなくてはならないのか、新しい時代のすばらしさと、また、危険な部分などもっと知らなくてはならないことがたくさんあると思います。又、人とコミュニケーションを密にすることの大切さも感じました。(地区会からの参加者)

子どもを守り、はぐくむの中で子どもたちが地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思うという問いに「してみたい」を回答している子どもたちが沢山いるということに未来に希望を持つ子どもが多いと感じました。また、各家庭が子どもたちに地域との関わりについてをしっかりと伝えていくということに嬉しく思いました。私はPTAとして、本日参加しており、日頃から保護者の皆さんへ人は支えあっていることを伝えPTA活動をお願いしています。私たち大人が、子どもたちのために何ができるか？支えあっていることを子どもたちの未来につなげていくことを本日のお話しをきかせていただき、改めて大切さを学びました。(PTAからの参加者)

これからの行事予定

11月	青少年健全育成非行防止キャンペーン
各区で実施	
12月10日(火)	十日市青少年育成巡回活動
西区・北区・大宮区・見沼区	
12月12日(木)	十二日まち青少年育成巡回活動
桜区・浦和区・南区・緑区	
12月15日(日)	令和6年度「青少年の主張大会」
さいたま市産業文化センター	
12月下旬	年末巡回活動
2月22日(土)	青少年育成推進大会
さいたま市産業文化センター	

令和6年度

活動方針・重点目標

—伸びよう 伸ばそう 青少年—

- 1 青少年の社会参加活動の推進を図る。
- 2 青少年健全育成のための環境浄化活動の推進を図る。
- 3 青少年健全育成・いじめ撲滅について市民啓発活動の推進を図る。
- 4 各地区独自の事業を充実させる。



令和6年度 青少年育成さいたま市民会議 組織一覧

(敬称略)

地区会 (地区会長名)		関係諸機関・団体等	
西区	指内 扇●(江口三郎) 野 小嶋順子	馬 宮 (木下國臣)	植 水 (相川和子)
北区	植 竹●(坂名るみ子) 進 (森田敏男)	宮 原 (宮島和宣)	大砂土 (鈴木健司)
大宮区	大宮南●(橋本正晴) 氷 川 (波多野裕) 大 成 (小野安史)	中 部●(久世晴雅) 桜 木 (西山幸代)	大宮東三 (佐伯加寿美) 橋 (新藤信夫)
見沼区	大砂土東●(鶴沢 勇) 柳 (山崎聡亮)	春 岡 (田中秋弘)	七 里●(鶴谷千法)
中央区	与野西●(吉野喜八) 与野東 (井上久雄)	与野南 (町田守正)	八王子中学校●(寺井正直)
桜 区	大久保●(土橋勇司) 田 島 (深井利恵)	土 合 (向井義博) 新 開 (大貫 充)	栄 和 (田澤 崇) 中 島 (田辺雄一)
浦和区	北浦和●(小宮秀昭) 本太小 (田中喜代美) 常 盤●(志水 正) 岸町小 (篠崎繁雄)	針ヶ谷小 (富岡大輔) 浦和高砂 (青山恭之) 上木崎 (波谷和男) 大 東 (山崎徳平)	大谷場小 (小田 聖) 大谷場東 (会田耕吉) 仲 本 (芹澤妙子) 仲町小 (城嶋文雄) 木 崎 (金子 康)
南区	谷 田 (柴田菊子) 西浦和 (江添信城) 辻 (池田雅俊) 文 蔵 (瀧澤昭治)	南浦和 (奥田 堯) 別所小 (小池誠一) 沼影小 (西井正憲) 瀬和堂小●(萩原章弘)	大谷場小 (小田 聖) 大谷場東 (会田耕吉) 大谷口 (野口保仁) 善 前 (本橋 修)
緑 区	三野 室 (中島文男) 美 園 (林 伸一)	尾間木 (今井正樹) 大 門 (増田弘明)	原 山 (田口邦雄) 道祖土○(石川義久)
岩槻区	岩 堀 (田口正信) 新河 (大塚邦弘) 和 合 (杉山和男)	柏 崎 (田中泰之) 川 通 (宮崎年正) 東岩槻●(平田あつし)	和 土 (佐藤行雄) 慈恩寺 (新井森夫)

○区内における地区会の連絡協調を目的として、各区連絡会が設置されています。(代表者は各区常任理事)

○専門事項の調査・立案・審議・執行のため、各委員会が設置されています。(括弧内は委員長名)

運営委員会 (池田雅俊) 補導委員会 (利根川善次) 広報委員会 (宮島和宣)

●会長 ○副会長 ●常任理事 □監事

令和6年8月1日現在